



編集後記

Science Journal of Kanagawa University 第 29 巻をお届けします。今回は原著論文 14 件、短報 1 件、報告書 1 件、教育論文 3 件のほか、研究交流記事 1 件が掲載されています。このなかには 12 件の共同研究助成論文が含まれています。投稿者の皆様に厚く御礼申し上げます。

さて、この第 29 巻の編集作業中の 2018 年 5 月 15 日に神奈川大学は創立 90 年を迎えました。「質実剛健・積極進取・中正堅実」の建学の精神と創立者である米田吉盛先生の「教育は人を造るにあり」の教育理念のもと神奈川大学は国内有数の私立総合大学へと発展してきました。理学部は神奈川大学創立 60 年を契機に建設された湘南ひらつかキャンパス（開設当時は平塚キャンパスと称されていました）に経営学部とともに開設され、ちょうど開設 30 年目を迎えます。また、総合理学研究所の前身である知識情報研究所は、理学部開設準備のために理学部より一足早く設置されていますので、総合理学研究所は 33 年の歴史を有します。折しも、神奈川大学は 2021 年 4 月に新たに「みなとみらいキャンパス」を

開設します。理学部と共に湘南ひらつかキャンパスに開設された経営学部は「みなとみらいキャンパス」へ移転することが決定されています。2 年遅れて理学部は 2023 年に横浜キャンパスに移転する計画です。教育、研究環境など理学部の横浜キャンパスへの移転計画には未だに見通せない点が多くある状況ですが、横浜地区への学部等の教学組織の集約は既に大学の基本方針となっています。これまで 30 年にわたって湘南ひらつかキャンパスで経営学部と共に培ってきた教育・研究の実践の積み重ねは、神奈川大学にとっても大きな財産になっています。本誌 Science Journal of Kanagawa University は、理学部・大学院理学研究科・総合理学研究所が一体となって行っている研究活動の記録であるとともに、今後の発展の礎となるでしょう。

最後になりましたが、本誌の一層の発展を祈願し、皆様のさらなるご支援をお願い申し上げます。

〔 神奈川大学総合理学研究所、
理学部生物科学科 井上和仁 〕

神奈川大学理学誌編集委員会

委員長

川本達也

化学科

委員

安積良隆

生物科学科

井上和仁

生物科学科

加部義夫

化学科

桑原恒夫

情報科学科

張 善俊

情報科学科

長 宗雄

数理・物理学科

長澤倫康

数理・物理学科

堀 久男

化学科

顧問

鈴木季直

神奈川大学名誉教授

Science Journal of Kanagawa University

Editor-in-Chief

Tatsuya Kawamoto

Department of Chemistry

Editors

Yoshitaka Azumi

Department of Biological Sciences

Kazuhito Inoue

Department of Biological Sciences

Yoshio Kabe

Department of Chemistry

Tsuneo Kuwabara

Department of Information Sciences

Shanjun Zhang

Department of Information Sciences

Muneo Chō

Department of Mathematics and Physics

Michiyasu Nagasawa

Department of Mathematics and Physics

Hisao Hori

Department of Chemistry

Adviser

Suechika Suzuki

Emeritus Professor of Kanagawa University

Science Journal of Kanagawa University Vol. 29 (Sci. J. Kanagawa Univ.)

発行日

2018 年 6 月 30 日

編集者

Science Journal of Kanagawa University 編集委員会

発行者

神奈川大学総合理学研究所

発行所

〒 259-1293 平塚市土屋 2946

Tel. 0463-59-4111 (内 2500)

Fax. 0463-58-9684

印刷所

光和アドバンス株式会社